

パブリックコメント手続（町民意見公募手続）の実施結果について

1. 概要

意見を募集した政策等の名称：第五次白老町子供の読書活動推進計画（案）

意見提出期間：令和6年3月5日～令和6年4月4日

意見提出者数：1名

意見件数：1件

2. 提出された意見の概要とそれに対する町の考え方

読書感想文について

No.	提出されたご意見の要旨	ご意見に対する町の考え方
1	<p>読書感想文というのは、本を読んだ時に何を感じたかを書き記すだけのものではなく、感じたことや本の中から得た知見を実生活にどの様に活かしていくべきか考えて実行するための備忘録の役割もあります。ですから、読書感想文の対象は、選定図書という押しつけを避けて、実用書も含めるべきです。</p> <p>読書が苦痛と感じる子供にも本の良さを感じてもらうには、実践込みの眼に見える成果を付けてあげなければなりません。</p> <p>折り紙でも工作でも「作って楽しかった」、「大変だった」それだけでも立派な感想文です。</p>	<p>図書館では、読書の楽しさや読書によって得られる新たな発見、知識の習得など読書の素晴らしさを体験するとともに、豊かな人間性や考える力を育み、さらに自分の考えを正しい日本語で表現する力を養うことを目的として、町内小中学生を対象に、毎年、読書感想文コンクールを実施しております。作品応募の対象は、自由読書としており、課題図書を選定しておりません。過去の応募の中には、実用書に分類される本を読んで感想文を書いた作品があり、コンクールの審査対象としてお受けしております。</p> <p>また、子供の読書活動の取組として、これまで季節にあわせた工作教室や読書に関連するワークショップ等を実施し、子供と保護者から好評をいただいております。</p> <p>今後も本町の子供たちが読書への興味や関心が広げられるよう様々な取組みを進めてまいります。</p>